

30年11月30日、ロータリー除雪機が平成31年1月31日となっております。

委員からは、現在使用中の機械の売却予定について質問があり、理事者からは、現行の除雪ドーザ、ロータリー除雪機は市内除雪業者に購入していただき除雪体制を強化したいと答弁がありました。



## 都市再生整備計画事業について

勝山市では、平成26年度から平成30年度までの5年計画で都市再整備計画事業を実施してきました。この事業では、中心市街地や長尾山総合公園の再整備を進めてきました。

本定例会では、以下の事業を行いた

いと説明がありました。①長尾山公園内の道路整備、②第1駐車場舗装改修、③立入防護柵設置、④市民活動センター跡地整備、⑤東御門橋整備、⑥発電機モニユメントの設置です。

委員からは、第1駐車場の舗装改修について計画を見直すよう求める意見や、市民活動センター跡地の整備について慎重に事業を進めるように求める意見が出されました。



東御門橋



市民活動センター跡地

## 多面的機能支交付金事業の推進に伴う市関連事業の取り扱い方針について

市内の農村集落と農地が持つ多面的機能の保全管理のために、集落を単位とする活動組織が国の交付金を活用し

ての水路・道路等の草刈り、泥上げ、修繕を実施しています。

集落間連携、活動の拡大及び事務負担の軽減を目的に、平成28年度より組織の広域化を推進し、活動組織60組織（平成29年度）の内、45組織（新規加入2組織）により「勝山市農地水広域協定」が設立され、平成30年度より活動しています。

今後も広域化のメリットを説明し、加入していない組織にも加入を推奨していくとのことです。

また、農業農村整備の市関連事業として「市単独土地改良事業補助金」、「機械・重機等借上げ」、「原材料支給」制度がありますが、今後、多面的機能支交付金事業で対応できない案件のみ市関連事業の対象とする方針について、地元に対して十分説明し、その結果を議会に報告するとのことです。

進捗状況」について報告がありました。

花月楼の現状については、利用者数や売り上げの状況について確認しました。委員会では、利用者の立場からサービス向上のための提案をしました。

ジオターミナルについては、開業後の状況について報告を受けました。4月17日の開業から日が浅く、改善を要する部分があることから、今後も利用者へのおもてなしの気持ちを大切に、改善を進めるよう要望しました。

道の駅については、「管理に関する基本的な考え方」「農林水産振興にかかる運営体制」「地域振興施設に必要な機能」について議論しました。委員会では、さらにやる気のある市民の参画を得られるような、運営体制の構築とともに地域振興施設に必要な機能について、早急に課題を整理するよう求めました。

## 特別委員会報告

### 誘客拠点整備に関する特別委員会

委員会では、「花月楼の現状」「ジオターミナル開業後の状況」「道の駅の



花月楼



ジオターミナル